

日蓮大聖人御書全集

きぶくしょうほうごしよ

帰伏正法御書

新版
2165

きぶくしようほうごしよ

帰伏正法御書

ぶつぽう

なか

争

しゅつたい

種

くに

乱

仏法の中にあらそい出来すべきたね、国のみだるべき

先 表

しょうにん

み 言 葉

もち

せんぴょうなり。いかなる聖人の御ことばなりとも用いる

おのおのにちれん

卑

い

しんごんしゅう

べからず。各々日蓮をいやしみて云わく「真言宗と

ほけきようしゅう

えいざん

とうじ

おんじよう

奈 良

かみいちにん

しもばんみん

法華経宗とは、叡山・東寺・園城・なら、上一人より下万民

いちどう

きぶく

しようほう

はじ

しょうれつ

た

じ

まで一同に帰伏する正法なり。始めて勝劣を立てて慈

かく

ちしよう

こうほう

背

仰

思

覚・智証・弘法にそむかんとおおせあるは、いかながとおぼ

こころてき

すか。強敵を。